

## 新型コロナウイルス感染症発症について（第1報）

日頃より当施設の運営について、ご理解・ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

さてショートステイ利用者1名について、発熱の症状が出現し、施設にて新型コロナウイルス感染症の抗原定量検査を実施した結果、8月24日、陽性となりました。（尚、8月22日付でお知らせ致しました、8月20日発生職員との接点はなく、別ルートからの感染と考えられます。）

陽性が判明した時点で、緊急の感染症対策委員会を開催し、施設内の消毒作業及びゾーニングを実施致しました。同日、接触があった関係職員・利用者の抗原定量検査を行い、全員陰性が確認されておりますが、本日行政検査も実施する予定となっております。

当該利用者様は、8月22日からご利用開始となっております。空床利用の為、特養入所棟での新型コロナウイルス感染症発生となる為、事業は継続致します。今後、感染拡大がみられる場合は、ショートステイ・デイサービス等の受け入れの停止も想定される為、その場合は、再度通知致します。

ご利用者、ご家族の皆様ならびに関係者の皆様には、ご心配をおかけし誠に申し訳ございません。

県南保健福祉事務所に指導を頂きながら、今後も感染対策を徹底し万全を期すべく努めてまいります。ご利用者・ご家族の皆様、関係者の皆様には、大変ご迷惑をおかけ致します事、心よりお詫び申し上げますとともに、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年8月24日

特別養護老人ホーム 藤井ハイムはなわ  
施設長 槻木 郁子